

◆ 全体テーマ 心が響きあう地域づくり

- 【課題選定基準】
(第1回区民会議にて承認)
1. 緊急性
 2. 必要性
 3. 公平性
 4. 実現性
 5. 協働による取組の可能性
 6. 区民の主体性

- 【担い手の例】
1. 区民
 2. 行政
 3. 区民と行政
 4. その他
町会自治会・商店街連合会など

【文化芸術・地域活性化】
課題 ◆区民主体による文化芸術のまちづくり ◆麻生区民にとっての「しんゆり芸術のまちづくり」の意義

課題内容	課題解決策の検討	関連事業・関連活動・現状等
① 幅広い区民、団体が参加する文化芸術のまちづくりの推進	(ア) 文化芸術を生かした経済活動の振興	●「しんゆり・芸術のまち」推進事業により事業展開（麻生区）
	(イ) 文化芸術活動や文化資源の情報的一体化	●「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラムとホール管理者連絡会との連携（麻生区）
	(ウ) 子ども、青少年、障害者、高齢者等の文化活動への支援	●麻生音楽祭 ●あさおランチタイムコンサート ●しんゆり映画祭野外上映会 ●えいぶるコンサート in あさお ●麻生区中学校合同音楽祭 など協働推進事業
	(エ) 文化資源を生かした人材育成（講座や講演等への活用）	●「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラムと専修大学との連携により事業展開予定
	(オ) エコの推進と文化活動との連携	○京畿道フェア（5月） ○トルコ舞踏団公演（6月）
② 区民主体の芸術フェスティバル等の検討	(キ) 芸術フェスティバル等の実施	●芸術フェスティバル（平成21年4月29日～5月6日のGWを中心に開催）
③ 芸術を基調としたまちづくりの検討	(ク) 麻生区民限定の芸術ポイントカードの導入	●しんゆり映画祭「映画祭フェア クーポン」
④ 区民が参加しやすい「芸術のまちづくり」の検討	(ケ) お母さん方が芸術文化に親しむためのアート保育所の創設	●小学校と昭和音楽大学との交流コンサート ●マタニティコンサート（麻生区）
	(コ) 公教育における芸術文化授業の実施	●ジュニア映画制作ワークショップ

【市民活動推進】 課題 ◆チョイボラ隊の結成（やまゆり/NPO法人あさお市民活動サポートセンター）

課題内容	課題解決策の検討	関連事業・関連活動・現状等
① 地域活動、市民活動を担うメンバーの高齢化による問題	(ア) 協力してほしい「団体・グループ」と協力したい「区民」をつなぐ仕組みの検討	●市民活動地域ネット「あさお大好きネット」（麻生区） ○ボランティア・市民活動相談（かわさき市民活動センター）
	② 若い世代、現役世代の参加しやすい仕組みづくりの検討	(イ) 中大学のサービスマーケティングとの連携、活用
(ウ) 麻生まちづくり市民の会・あさお市民活動サポートセンターを中心としたサポート体制の整備		○ボランティア登録（各区社会福祉協議会） ●麻生地域づくりの活動資金助成事業（麻生区）

【地域交流・子育て】 課題 ◆コミュニティづくり ◆異世代間の交流 ◆子育て

課題内容	課題解決策の検討	関連事業・関連活動・現状等
① 都市型コミュニティ（隣組）の促進	(ア) 都市型コミュニティ（隣組）の促進の具体的検討	●あいさつが交し合える地域づくり事業を実施（麻生区） 平成20年度に地域のコミュニティ活動を実態調査し、平成21年度に事例集（手引き書）を作成
	② 核家族から生じる問題	(イ) 地域での実践の検証と取組の事例紹介
③ 異世代間交流の促進		(ウ) 実践している団体などとともに、交流の場の拡大
	④ 0才～6才児についての検討	(エ) 遊び場の拡充、交流の場の設置

1. 課題解決のための具体的なアイデア

【市民参加の芸術祭について】
芸術祭実行委員会が、芸術祭の企画運営を行っており、市民が企画運営に参加するのは困難である。市民参加の形態としては、広報・PRの支援や環境づくり・雰囲気づくり等の側面支援となる。

●区民会議のネットワークを活用し、広報・PR等の支援をする。
●花などにより、新百合ヶ丘駅周辺を装飾する。
●小中学生の描いた絵により、新百合ヶ丘駅周辺を装飾する。
●新百合ヶ丘駅周辺（デッキ上の池など）の清掃作業を行う。

●市民利用施設の情報を効果的に提供するしくみをつくる。
●各市民活動支援拠点施設間の連携・ネットワークのあり方を検討する。

「あいさつが交し合える地域づくり事業」の実施

あいさつが交し合える地域づくり事業により、地域の特徴的なコミュニティ活動について、区内102町会・自治会を対象としたアンケートを実施。

「エコバッグ作成を通じた世代間交流」の実施

保育園、子ども文化センター、老人いこいの家などで交流イベントの実施。

2. 取組課題の絞り込み

「市民参加の芸術祭」を優先的な課題とし、「市民活動の推進」や「異世代間の交流・子育て」は「市民参加の芸術祭」の取り組み状況を見ながら順次検討する。

「芸術祭」を「文化芸術のまちづくり」の絶好の機会として捉え、市民参加を図りながら連携支援をする。芸術祭への連携支援のあり方としては、区民会議のネットワークを活用し、地域と連携しながら広報・雰囲気づくり等側面的支援をする。

○小学生の描いた絵画の展示
新百合ヶ丘駅周辺に「わたしたちの町～わがまち自慢～」をテーマとした小学生の描いた絵画を飾り、街の賑わいや歓迎ムードを演出し芸術祭の雰囲気づくりをする。
(実施期間)平成21年4月20日(月)～平成21年5月7日(木)
(実施場所)新百合ヶ丘駅北口のフェンス

○新百合ヶ丘駅周辺の美化清掃活動
区民や地域の団体等と連携し新百合ヶ丘駅周辺の美化清掃活動を行いクリーンアップすることで、「芸術のまち」にふさわしい清潔感のある雰囲気づくりと街のイメージアップを図る。
(実施時期)平成21年4月21日(火)
(実施場所)
・新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキ上の水系施設周辺
・新百合ヶ丘駅南口中央オブジェ周辺
・新百合ヶ丘駅北口絵画展示場所周辺

【取組事例】
●「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラムと連携し、エコバッグを通じた学生と幼児との交流事業を実施
●新百合ヶ丘駅ペDESTリアンデッキ上オブジェ囲いの改修

子ども文化センター（地域の拠点）の調査の実施

「川崎市市民活動指針」に基づき、「地域の拠点」として位置づけられている子ども文化センターの調査を実施する。その結果を検証し、今後の取り組み内容について検討していく。

「あいさつが交し合える地域づくり事業」の実施

あいさつが交し合える地域づくり事業により、地域の特徴的なコミュニティ活動について、区内102町会・自治会を対象としたヒアリングを実施し、事例集を作成する。

「エコバッグ作成を通じた世代間交流」の実施

スケジュール

